



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年7月29日

上場会社名 わかもと製薬株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4512 URL <http://www.wakamoto-pharm.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神谷 信行 (TEL) 03-3279-0371  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 増田 康彦 配当支払開始予定日 -  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,391	3.4	△202	—	△140	—	△64	—
23年3月期第1四半期	2,313	1.8	△207	—	△153	—	△132	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △45百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △142百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第1四半期	△1	84	—	—
23年3月期第1四半期	△3	86	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24年3月期第1四半期	17,255		12,118		70.2	
23年3月期	17,176		12,164		70.8	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,118百万円 23年3月期 12,164百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—		0	00	—		0	00	0	00
24年3月期	—									
24年3月期(予想)			0	00	—		0	00	0	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	4,680	0.9	△570	—	△490	—	△290	—	△8	33
通期	9,780	1.1	△630	—	△480	—	△300	—	△8	62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期 1 Q	34,838,325株	23年3月期	34,838,325株
② 期末自己株式数	24年3月期 1 Q	34,382株	23年3月期	31,391株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期 1 Q	34,805,880株	23年3月期 1 Q	34,374,071株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における医薬品業界は、引き続き医療費抑制策の基調は変わらず、また、一般用医薬品市場も低迷が続いており、厳しい環境下で推移いたしました。

そのなかにあつて当社グループの医薬事業では、主力製品である「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンTG点眼液」、「ゼペリン点眼液0.1%」等の眼科領域製剤の販売促進に加え、緑内障・高眼圧症治療点眼後発薬として昨年5月に「ラタノプロスト点眼液0.005%わかもと」を、昨年11月に「ラタノプロスト点眼液0.005%NP」を、また眼科手術補助剤として昨年12月に「マキュエイド硝子体内注用40mg」を発売し、普及活動に注力いたしました。

薬粧事業では、主力製品である「強力わかもと」に加え、薬用歯磨き(医薬部外品)「アバンビーズ」シリーズとして、「アバンビーズ シトラスミント味」「アバンビーズ ラ・フランスミント味」「アバンビーズ ワイルドミント味」「アバンビーズ ダンブランシュ」「アバンビーズ コーラルε(イプシロン)」の5製品を今年3月にリニューアル新発売いたしました。

特販事業では、海外向けに乳酸菌および点眼剤を、国内向けに医薬品原料の販売と他社受託品の製造販売に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は23億9千1百万円(前年同期比3.4%増)、営業損失2億2百万円(前年同期は営業損失2億7百万円)、経常損失は1億4千万円(前年同期は経常損失1億5千3百万円)、四半期純損失は6千4百万円(前年同期は四半期純損失1億3千2百万円)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

セグメント別の売上高の状況につきましては、医薬事業では、新発売の眼科領域製剤及び「ゼペリン点眼液0.1%」等が売上に寄与しましたが、主力製品の「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンTG点眼液」が減少いたしました。その結果、売上高は13億6千1百万円(前期比1.8%減)となりました。

薬粧事業では、主力製品の「強力わかもと」が減少しましたが今年3月にリニューアルした「アバンビーズ」シリーズの売上が加わり、その結果、売上高は4億9千3百万円(前期比5.0%増)となりました。

特販事業では、輸出用「わかもと」が堅調に推移し、海外向け点眼剤が増加いたしました。その結果、売上高は5億9百万円(前期比14.1%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、172億5千5百万円となり前連結会計年度末比7千9百万円(0.5%増)の増加となりました。流動資産は80億8千1百万円となり1億5千2百万円(1.9%減)の減少、固定資産は91億7千4百万円となり2億3千1百万円(2.6%増)の増加となりました。

流動資産が減少いたしましたのは、特許実施権の取得に伴う支払いにより、現金及び預金が減少したことが主たる要因であり、固定資産が増加いたしましたのは、研究開発投資により特許実施権が増加したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、51億3千7百万円となり前連結会計年度末比1億2千5百万円(2.5%増)の増加となりました。流動負債は24億7千7百万円となり1億6千3百万円(7.1%増)の増加、固定負債は26億5千9百万円となり3千8百万円(1.4%減)の減少となりました。

流動負債が増加いたしましたのは、未払金及び未払費用が増加したことが主たる要因であり、固定負債が減少いたしましたのは、長期借入金が増加したことが主たる要因であります。

純資産の部は、121億1千8百万円となり前連結会計年度末比4千5百万円(0.4%減)の減少となりました。利益剰余金が減少したことが主たる要因であります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の70.8%から70.2%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

医薬事業では、主力製品の「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンTG点眼液」等の売上が予想を下回り、また薬粧事業では、今年3月にリニューアル新発売した「アバンビーズ」シリーズの売上が予想を下回る見込みとなりましたので、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益の公表値を下方修正いたします。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,222,576	885,498
受取手形及び売掛金	3,956,058	3,922,485
有価証券	405,364	405,452
商品及び製品	1,336,120	1,445,297
仕掛品	335,759	454,887
原材料及び貯蔵品	537,121	479,831
未取還付法人税等	3,064	3,064
繰延税金資産	286,011	251,537
その他	152,027	233,605
流動資産合計	8,234,104	8,081,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,339,056	3,357,503
機械装置及び運搬具（純額）	1,704,421	1,651,189
土地	393,736	393,736
建設仮勘定	157,696	81,745
その他（純額）	125,139	114,943
有形固定資産合計	5,720,050	5,599,119
無形固定資産		
特許実施権	—	300,000
借地権	67,707	57,736
ソフトウェア	33,199	28,849
その他	6,143	6,118
無形固定資産合計	107,050	392,704
投資その他の資産		
投資有価証券	1,425,371	1,430,994
保険積立金	725,298	744,964
繰延税金資産	884,076	928,027
その他	80,997	78,504
投資その他の資産合計	3,115,744	3,182,491
固定資産合計	8,942,845	9,174,315
資産合計	17,176,950	17,255,973

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,206,535	1,154,226
未払金及び未払費用	452,642	775,785
短期借入金	196,000	196,000
未払法人税等	30,745	9,046
未払消費税等	21,981	12,960
賞与引当金	174,800	69,952
返品調整引当金	7,000	11,000
設備関係支払手形	45,076	74,065
設備関係未払金	151,180	151,131
その他	28,018	23,172
流動負債合計	2,313,979	2,477,340
固定負債		
長期借入金	1,230,000	1,181,000
退職給付引当金	1,297,817	1,328,864
役員退職慰労引当金	165,900	145,900
長期預り金	4,403	4,004
固定負債合計	2,698,121	2,659,768
負債合計	5,012,100	5,137,108
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	6,124,537	6,060,343
自己株式	△10,306	△11,037
株主資本合計	12,185,944	12,121,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,094	△2,155
その他の包括利益累計額合計	△21,094	△2,155
純資産合計	12,164,849	12,118,864
負債純資産合計	17,176,950	17,255,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	2,313,171	2,391,043
売上原価	1,050,118	1,053,491
売上総利益	1,263,053	1,337,552
販売費及び一般管理費	1,470,605	1,540,276
営業損失(△)	△207,552	△202,724
営業外収益		
受取利息	112	113
受取配当金	17,582	18,025
受取地代家賃	7,522	6,743
受取技術料	36,406	46,408
その他	5,757	7,933
営業外収益合計	67,381	79,224
営業外費用		
支払利息	7,262	6,430
固定資産除却損	454	63
寄付金	3,721	2,656
その他	1,958	7,729
営業外費用合計	13,396	16,880
経常損失(△)	△153,567	△140,379
特別利益		
固定資産売却益	—	64,929
役員退職慰労引当金戻入額	—	20,000
特別利益合計	—	84,929
特別損失		
投資有価証券評価損	34,086	24,058
特別損失合計	34,086	24,058
税金等調整前四半期純損失(△)	△187,653	△79,508
法人税、住民税及び事業税	5,621	4,309
法人税等調整額	△60,523	△19,624
法人税等合計	△54,901	△15,315
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△132,752	△64,193
四半期純損失(△)	△132,752	△64,193

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△132,752	△64,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,972	18,939
その他の包括利益合計	△9,972	18,939
四半期包括利益	△142,724	△45,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△142,724	△45,254

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	医薬事業	薬粧事業	特約事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,386,473	469,936	446,621	2,303,032	10,139	2,313,171	—	2,313,171
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	13,815	13,815	△13,815	—
計	1,386,473	469,936	446,621	2,303,032	23,955	2,326,987	△13,815	2,313,171
セグメント利益又は 損失 (△)	△181,106	△19,473	△12,465	△213,045	5,493	△207,552	—	△207,552

(注) 1. 報告セグメントに含まれない「その他」の内容は、主として不動産賃貸業であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	医薬事業	薬粧事業	特販事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,361,878	493,626	509,589	2,365,095	25,948	2,391,043	—	2,391,043
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,868	1,868	△1,868	—
計	1,361,878	493,626	509,589	2,365,095	27,817	2,392,912	△1,868	2,391,043
セグメント利益又は 損失 (△)	△147,184	△127,126	61,174	△213,136	10,412	△202,724	—	△202,724

(注) 1. 報告セグメントに含まれない「その他」の内容は、主として不動産賃貸業であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。